



本州のほぼ真ん中、 3大都市圏より等距離にあり、便利な 地域です。

道路・鉄道 もっと近く! もっと便利に!

物流の要である高速道路網は、首都圏や中京圏、関西圏と直結しています。東海北陸自動車道が全線開通後、4車線化が進んでおり、中京圏とは整備された北陸自動車道と2つのルートで結ばれています。さらに、舞鶴若狭自動車道は全線開通し、能越自動車道の建設も進むなど、利便性はますます高まっています。また鉄道も、北陸新幹線が金沢まで開業し、東京-北陸間が2時間台で結ばれています。2024年3月には敦賀延伸により、金沢-敦賀間は約40分で結ばれます。小松駅と小松空港のアクセスが向上し、主要都市への移動時間短縮が期待されています。

道路・鉄道路線と主要都市への所要時間

道 路			
	東京	名古屋	大阪
富山	約4時間50分	約3時間00分	約4時間15分
金沢	約5時間20分	約2時間50分	約3時間20分
福井	約6時間30分	約2時間00分	約2時間40分

鉄 道			
	東京	名古屋	大阪
富山	2時間05分*	2時間58分* (2時間35分)	3時間04分* (2時間35分)
金沢	2時間25分*	2時間25分 (2時間09分)	2時間31分 (2時間09分)
福井	3時間25分* (2時間51分)	1時間36分* (1時間33分)	1時間47分* (1時間44分)

※所要時間は、最速所要時間を記載
注()の所要時間は、北陸新幹線が敦賀まで開業後を記載

2023年9月現在

国内空路 東京から飛行機で1時間。 日帰りビジネス圏です。

国内空路と主要都市への所要時間と便数

	東京	福岡	札幌
富山きととき空港	1時間00分	—	1時間30分
小松空港	1時間00分	1時間25分	1時間35分
のと里山空港	1時間00分	—	—

小松空港	のと里山空港	富山きととき空港
東京 10便/日	東京 2便/日	東京 3便/日
札幌 1便/日	—	札幌 1便/日
福岡 4便/日	—	—
那覇 1便/日	—	—

2023年9月現在

名古屋から
300km圏内

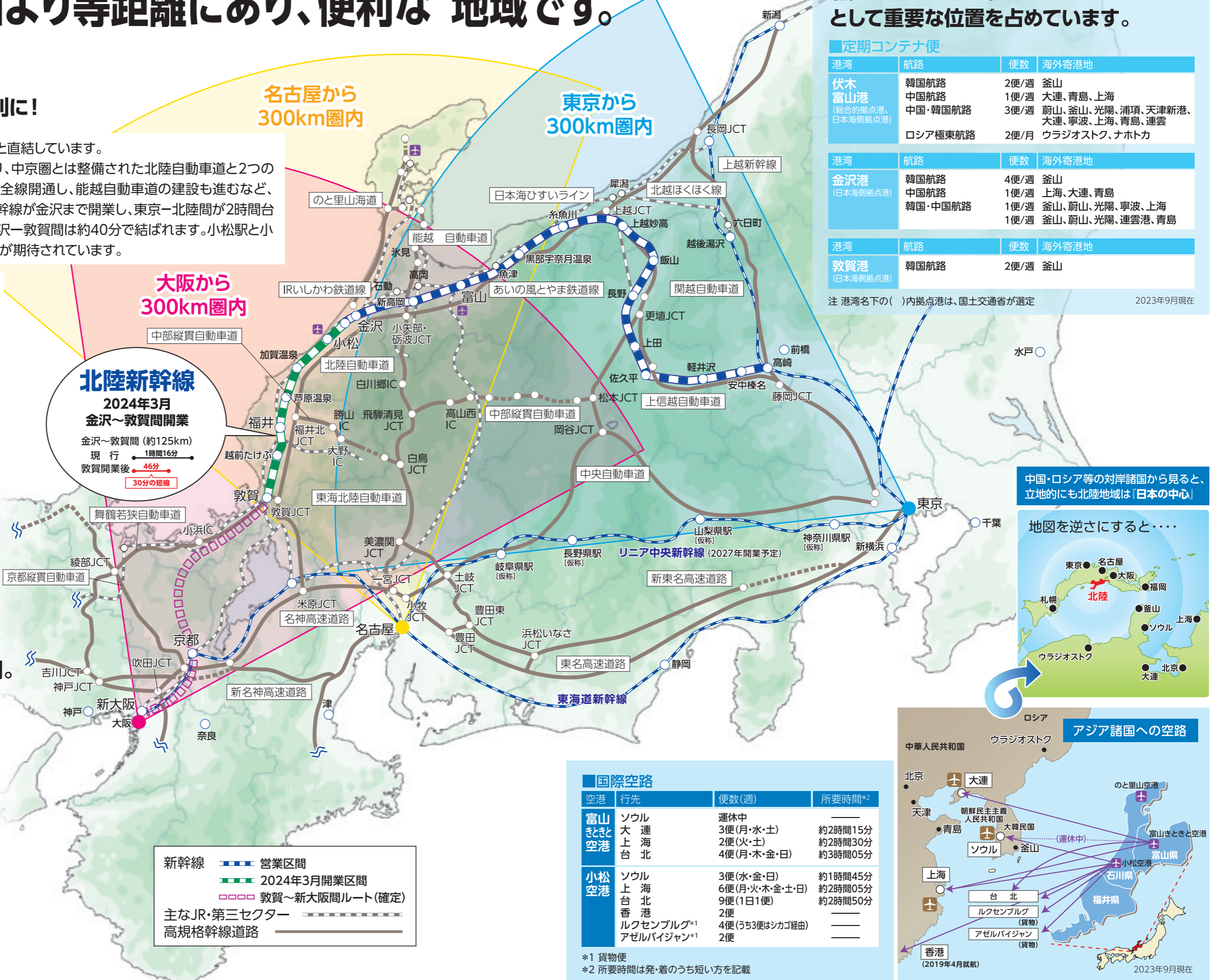
東京から
300km圏内

大阪から
300km圏内

北陸新幹線

2024年3月
金沢～敦賀間開業

金沢～敦賀間(約125km)
現行 1時間16分
敦賀開業後 46分
30分の短縮



海外へのアクセス

北陸の港、空港は東アジアのゲートウェイとして重要な位置を占めています。

定期コンテナ便

港湾	航路	便数	海外寄港地
伏木 富山港 (総合的拠点港、 日本海側拠点港)	韓国航路	2便/週	釜山
	中国航路	1便/週	大連、青島、上海
	中国・韓国航路	3便/週	蔚山、釜山、光陽、浦項、天津新港、大連、寧波、上海、青島、連雲
	ロシア極東航路	2便/月	ウラジオストク、ナホトカ
金沢港 (日本海側拠点港)	韓国航路	4便/週	釜山
	中国航路	1便/週	上海、大連、青島
	韓国・中国航路	1便/週	釜山、蔚山、光陽、寧波、上海
		1便/週	釜山、蔚山、光陽、連雲港、青島
敦賀港 (日本海側拠点港)	韓国航路	2便/週	釜山

注 港湾名下の()内拠点港は、国土交通省が選定

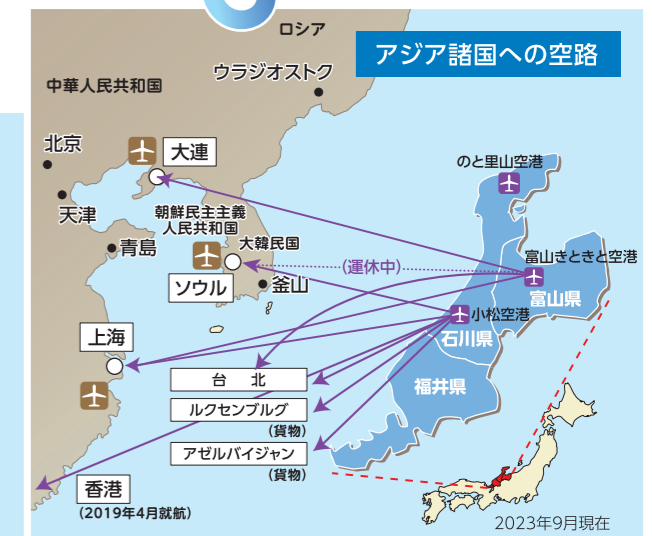
2023年9月現在

中国・ロシア等の対岸諸国から見ると、
立地的にも北陸地域は「日本の中心」

地図を逆さにすると……



アジア諸国への空路



国際空路

空港	行先	便数(週)	所要時間*2
富山 きととき 空港	ソウル	運休中	—
	大連	3便(月・水・土)	約2時間15分
	上海	2便(火・土)	約2時間30分
	台北	4便(月・木・金・日)	約3時間05分
小松 空港	ソウル	3便(水・金・日)	約1時間45分
	上海	6便(月・火・木・金・土・日)	約2時間05分
	台北	9便(1日1便)	約2時間50分
	香港	2便	—
	ルクセンブルグ*1	4便(うち3便はシカゴ経由)	—
	アゼルバイジャン*1	2便	—

*1 貨物便
*2 所要時間は発・着のうち短い方を記載